

## IV. 業績の見通し

通期の業績につきまして、平成28年7月29日に公表した業績予想を修正いたしました。

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、販売電力量は、一部お客さまの自家発電の稼働増による当社売電の減少など至近の動向を反映したことから、前回業績予想に比べ5億kWh程度減少し、270億kWh程度となる見通しであります。

売上高は、販売電力量の減少などにより、前回業績予想に比べ60億円程度減少し、7,070億円程度となる見通しであります。

一方、損益につきましては、今後の供給力の状況を見極めていく必要があります、燃料費などの費用を合理的に算定することができないため、引き続き未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

なお、電力供給につきましては、供給設備の適切な運用に全力で取り組み、安定供給確保に向け万全を期してまいります。

期末配当予想につきましては、業績を見通すことができないことから、普通株式および優先株式ともに引き続き未定とさせていただきますが、当社の配当方針である「安定配当の維持」を基本に業務運営を進め、今後、配当予想が可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

### ○ 連結業績見通し

29年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	707,000	△6,000	△17,000
(対前期増減率)	(△5.4%程度)		
販売電力量	270億kWh程度	△5億kWh程度	△16億kWh程度

### ○ 単独業績見通し

29年3月期単独業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	679,000	△6,000	△17,000

※ 通期の為替レートは105円/\$程度(10月以降105円/\$程度)、原油CIF価格は47\$/b1程度(10月以降50\$/b1程度)として想定しております。